

⑪ Automatic Generation of a Domain Specific Inference Program for
Building a Knowledge Processing System

T.Kasahara*, N.Yamada, Y.Kobayashi, K.Yoshino, K.Yoshimura(日立製作所, 日本)

発表要旨

領域に依存した推論プログラムの自動生成機能を備えたエキスパートシステムツール:AS-PROGENについて述べた。この機能は、探索に基づくプログラムの詳細化と、探索の抽象データタイプに基づくものである。さらに, ASPROGENは、オブジェクト指向アプローチと制御知識を表現する制約を用いて、領域知識のインタフェースを構築している。ASPROGENが生成する推論プログラムは、大域的問題解決戦略に対応する探索プログラムと、領域知識に対応する制約充足プログラムから成る。この推論プログラムの生成プロセスは、探索プログラムの生成、制約充足プログラムの生成、全ての制約充足プログラムと探索プログラムの統合という3つのステップから成る。ASPROGENはスケジューリングシステムとして適用される。

質疑応答

質問：問題解決探索を詳細化することが常に簡単であるのはどうしてか？ あなたが仮定しているユーザのタイプは？

回答：領域の専門家がこのツールを簡単に用いることができる。

質問：最後から2番目のOHPで、入力ライン数だけでなく、もっと重要な比較項目はないのか？

回答：ルールとCコードの作成は注意深く行われるので、システム構築過程においては、これで比較可能である。しかし、これで十分であるというわけではない。